

公教育におけるプログラミング教育の実践を 『学び NEXT(EDIX 内)』で紹介!

子ども向けプログラミング事業を展開する株式会社ナチュラルスタイル(本社:福井県福井市、代表:松田 優一、以下ナチュラルスタイル)は、5 月 16 日(水)から 18 日(金)まで開催される「第 9 回 教育 IT ソリューション EXPO(EDIX) 学び NEXT」に出展し、同社がメンバーとして活動している団体「プログラミングクラブネットワーク(以下、PCN)」の、公教育におけるプログラミング教育の実践について展示します。

また、ナチュラルスタイルと協力でプログラミング教育活動を行っている非営利団体「KidsVenture」や地方自治体「長野県南相木村」の活動も展示します。

日時・場所

第 9 回 教育 IT ソリューション EXPO(EDIX)内「学び NEXT ～みらいの学びゾーン～」

【会期】2018 年 5 月 16 日(水) ～18 日(金) 10:00～18:00

【会場】東京ビッグサイト

【ブース番号】6-36(1F 西 1 ホール)

PCN の出展内容

PCN は「プログラミングを学ぶ機会を子ども達に提供する」活動を行っている団体です。BASIC プログラミング専用パソコン「IchigoJam」をはじめとしたプログラミング教材を活用して様々な教室やイベントを開くなどの、プログラミング普及活動を行っています。

公教育の現場での PCN の取り組み、実践例として、以下のプログラミング教材を展示します。

- ①東京都などの小学校で採用された教材「IchigoDake スクールシリーズ」
- ②総務省による「若年層に対するプログラミング教材の普及推進」事業として実施されたモデル授業「メガネふきロボット作成」のカリキュラム



①IchigoDake スクールシリーズを使った授業風景



②メガネふきロボット

各団体・自治体の出展内容

■ KidsVenture

子ども向けプログラミングワークショップを多数開催している非営利団体です。

活動内容や、ワークショップで利用しているプログラミング教材「キラキラアイロンビーズ」、IchigoJam と sakura.io 用シールドボードが一体となってより使いやすくなった「IchigoSoda」の作例を展示します。

■ 長野県南相木村

IchigoJam を利用し、プログラミング教育の普及に取り組んでいる自治体です。

2017 年度からスタートした「プログラミング寺子屋」の主な活動内容の展示を行います。

株式会社ナチュラルスタイル(<http://na-s.jp/>)

代表者

代表取締役 松田 優一

設立

2006 年 12 月 26 日

所在地

【本社】福井県福井市和田東 1 丁目 222 SYビル C

【東京】東京都文京区関口 1-24-8 東宝江戸川橋ビル 3 階

事業内容

システム・ソフトウェア開発、アプリ企画制作を手掛ける中、子ども向けプログラミング事業を積極的に展開中

本件に関するお問い合わせ

お問い合わせ先：株式会社ナチュラルスタイル

担当：三辻 尚栄

TEL：0776-58-3380 / E-mail：mitsuji@na-s.jp

※プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

※記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。